

いばらき教育プラン

学校教育目標 徳・知・体の調和のとれた人間性豊かで行動力のある児童の育成

やさしく かしこく たくましく そして かがやく

めざす学校の姿

- ◆ 安全・安心な学校
- ◆ 一人一人のよさが認められ児童が輝く学校
- ◆ 地域・保護者と共有・連携する学校

めざす教師の姿

- ◆ 人間力あふれ信頼される教師
- ◆ 助け磨き支え合える教師集団
- ◆ 学び続ける教師（指導力含）
- ◆ 子どもの気持ちに寄り添う教師

学校経営の方針

- 教育活動全体を通して、自ら考え判断し、行動する力を育成するための取組を推進する。
- 学力向上を目指し、自己解決力を育てる授業改善をより推進する。
- 学校・家庭・地域が一体となって、「生きる力」を育てる教育活動を推進する。（コミュニティ・スクール、地域との連携）

組織目標

児童を「やる気」にさせる授業づくり
～自己解決力と発信力の育成を目指して～

めざす児童の姿

- ◆ 思いやりのある児童
- ◆ 自ら考え学ぶ児童
- ◆ 健康で明るい児童
- ◆ 行動力のある児童

保護者・地域の願い

- ◆ 学力と社会性を身につけるために色々なことに挑戦しながら成長して欲しい
- ◆ 小規模校活かしたの特色ある教育活動と地域との連携強化

そして かがやく

① 支えあい、自ら考え行動できる学級づくり

- 友達のよさを認め、高め・学び合う集団づくり
→「協働的な学び」
- 「めあて」「見通し」を持って「行動」し、「できる」ようになったことを実感できる場の設定
- 絆と居場所と温もりのある学級

② 多面的な学びの推進

- 異学年交流及び自然体験活動・地域の活用
・「里山を守る会」と連携した自然体験
・学区内保幼中及び福祉施設との交流
- 論理的思考力を育む教育（プログラミング能力）の推進
- 探究的な学び（試行錯誤・アウトプット・まとめと振り返り）

③ 豊かに児童と向き合うための働き方改革の推進

- 週時程表の工夫
- 組織力を向上させチーム学校として課題に対応
- 時間外勤務45時間以内の継続
- ウェルビーイング（学校・教師、児童・保護者、地域）への取組の推進

やさしく

① 思いやりと感謝する心の育成

- 「元気なあいさつ」と「ありがとう」の励行
- 道徳教育の工夫と改善
- 人権教育の充実
- 豊かな言語環境・校内環境の工夫

② 生徒指導体制の充実

- 一人一人を大切に、寄り添った支援の充実
- いじめ問題の未然防止・早期対応
・いじめ対策委員会とチーム支援体制の充実
・児童への月1回のアンケート・保護者アンケートの実施
- 不登校問題の未然防止
・定期的な生活アンケートの実施
- 教育相談の充実と全職員の共通理解
- コンプライアンス遵守に基づいた指導の徹底

かしこく

① 知識・技能の確実な習得

- 体験的な学習や繰り返し学習の充実
- 粘り強く課題の解決に取り組む学習の充実
- 一人一人の学びに合わせた個別最適な学びの充実

② 効果的なICTの活用(eライブラリ等)→学習の個性化

- ③ 授業を支える学習活動の充実
・授業とリンクし、工夫ある家庭学習の実践
・毎日家で学習する児童 100%
- ・毎日読書する児童(年間50冊以上) 90%以上

④ 校内研究の充実

- 学力向上に向けた国語科の授業改善
・「授業」がよくわかり楽しいと言える児童 95%
- ・県学力診断のためのテスト前年比アップ
- ・まとめと振り返りの充実

たくましく

① 学びに向かうたくましい心と体の育成

- 体力テストA+B 前年比+
- 日常の安全指導の強化
・交通事故・水の事故0
・地域の登下校見守り隊との連携
- 保健・給食指導の充実
・養護教諭及び専門家の活用
・外部講師の活用

② 自己有用感の育成

- 互いの良さを認め合う活動の充実
・挨拶の励行(まずは教師から)
・認め・励ます言葉かけ(教師・児童)
- 児童主体の活動の充実(チャレンジ)
- 認知、判断、実行→自信に繋げる場